

『ホームステイを通しての息子と私の変化』

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」第 33 号

セルラスは正会員であれば、自分の所属ピアザ以外のピアザにも自由に参加できます。
先週火曜日に、たまには他のピアザに行ってみようと、渋谷ピアザに息子(小 4)と参加してきました。
大人の多いピアザに参加したのは初めてでしたが、人生の大先輩のメンバーたち一人一人が純粹にその場を楽しんでいて、みなさんとっても魅力的でした。
その場で、今年「韓国の友だち、アンニョンハセヨ」交流に参加した息子のホームステイの報告をさせていただきます。大人たちの前で息子は、つたない報告を興味深く聞いてもらい、自信をつけて帰ってきました。翌日の自分のピアザでの報告は、聞き手に分かりやすくさらに進化していた気がします。
思いきって参加してみたら、いろんな嬉しい効果や発見いっぱいピアザ訪問になりました。

◇◇ホームステイを通しての息子と私の変化◇◇

夏休み中に「韓国の友だち、アンニョンハセヨ!」青少年ホームステイ交流が開催されました。
小学4年生以上の青少年が、韓国の1家庭に1人で5泊6日、ホームステイするプログラムです。
親元を離れての大冒険! 参加する本人はもちろん、送り出す保護者も、いろんなことに気付き様々な学びがあります。
今回は、保護者感想文の中から、梅原さんの感想をご紹介します。

それでは、—世界に通じるチカラを育てる—『多言語広場セルラス メルマガ』第 33 号の目次です。

【目次】

≪1≫ ホームステイを通しての息子と私の変化

兵庫県芦屋市在住 梅原さん

≪2≫ セルラス インフォメーション

≪1≫ ホームステイを通しての息子と私の変化

兵庫県芦屋市在住 梅原さん 家族構成:夫・長男(小 5)・次男(小 3)

この夏、小 5 の長男が無事に韓国から事故も怪我もなく帰宅したこと、本当に良かったと思っています。
思い返せば昨年、MERS の為に待ちに待った韓国アンニョンハセヨ交流が中止になり、親子共々とても悲しみました。

「4年生になったらアンニョンハセヨ(交流)!」と入会当初から憧れていたからです。

それから1年、事あるごとに「本当にアンニョンハセヨ交流に行きたいの?なぜ?」と息子に確認し続け、韓国への想いが確かなものになった、この1年だったと思います。

本年度の説明会、準備会が始まったところから、具体的な準備に取り掛かりました。

韓国の初めて会う家族の前に、まずは国内の違う家庭へと、予定を調整し合い、何とか実現できたセルラスメンバー宅への国内ホームステイも、息子にとってかけがえのない2日間となったようです。

決意表明をしたり、アルバムを作ったり、お土産を考えたり、いろいろな準備をしましたが、私たち家族のセルラス生活丸4年間の集大成として、
息子のアンニョンハセヨ交流が存在する、私はそんな気持ちで準備に取り組んでいる息子と接していたと思います。

私はもともと、我が子に厳しい母親でした。ついつい口出しすることは多かったと思います。
でも今回、交流の準備から一緒に経験したことによって、やっと「口出しは控えめに、でも見守り続ける」世代の入口に立てた様な気がします。

さて、息子のホストファミリーは、オンマ(母)もお仕事をされているので、出発前、挨拶のためにかけた電話がなかなか通じませんでした。
結局、ホストのクミンくんとだけ電話で話せたままの出発となりました。それを気にしてか、ホームステイ初日にオンマから電話がありました。(ステイ中の日本への電話は禁止ですが)
ビックリするくらい温かい口調のオンマでした。忙しいオンマなのに、息子の滞在中はお仕事を休んでくれたとのことでした。

帰国後、すぐにかけたお礼の電話もなかなか繋がりませんでした。やっと通じた時、オンマと息子の会話には溢れるばかりの優しい空気が流れていました。
というのは、私たち親子が電話をスピーカーにしていたので分かったのです。
その電話の中で、息子が必死にありったけの韓国語で想いを伝えてもどうしても分からない時、オンマが「ユウタ、ゴメン…」と言いました。
私はその声を一生忘れられないと思います。あの一言で、息子がどんなに素晴らしい5泊を過ごさせてもらってきたのかが伝わりました。

ことばに関しては、ホストファミリーはほとんど日本語が分からなかったようなので、わずかな韓国語と英語とジェスチャー、日本語と擬音語を交えてコミュニケーションしてきたようです。
息子本人にとっては、それはセルラスの環境で育ってきたからか、当たり前のことのように、まだまだ詳しく話してくれません。
ことばのことに限らず、今回のアンニョンハセヨ交流の体験、感じてきたことを、これから2年も3年もかけて自分のものに落とし込んでいって欲しいと願っています。

帰国した息子は、早速少し変わりました。自分の主張を以前よりしっかりするようになったことと、人に対する接し方が能動的になりました。
韓国で頑張ってきた故の変化だなあと感じています。
想定外のホームシックにも初日かかったそうですが、交流に来た目的を思い出してすぐ泣き止んだとか。
息子は「日本や家族を思い出す」そんなタイプではなかったのも、母親の私としては、ホームシックも彼の大きな成長だと感じています。
本当に、今回の交流でお世話になった皆様、心から感謝しております。
「絶対に行かない」と言っていた次男が「来年アンニョンハセヨに行く」と言いました。本当に環境ですね。

《2》 セルラス インフォメーション

◆ 多言語活動フォーラム 2016 開催！ 参加者募集中 ◆

10/8(土)～10/10(月祝) 愛知県知多半島にて
～セルラス発！多言語活動が社会や国を変えていく！～

フォーラムでは、多言語活動の体験から見えてきたものを、さらに実践やディスカッションを通して深め、
これからの日本、世界に向けて発信していく第一歩となります。
セルラスの会員だけでなく、どなたでも参加できます。

詳しくはお問い合わせください。⇒本部事務所 03-5333-8202

◆ 2016年 多言語教育講演会のお知らせ ◆

10月より、各地で講演会が開催されます。
セルラスのこと、多言語教育活動のこと、もっと詳しく知りたい方はぜひ足をお運びください。
お友達やお知り合いにもぜひお知らせください。お申込みお待ちしております。

◎関東

○東京／世田谷

【経堂】10/17(月)午前

【下北沢】10/18(火)午前

【千歳烏山】10/25(火)午前

○東京／渋谷

【渋谷】10/27(木)午前・11/5(土)午後

○神奈川／横浜

【横浜】11/15(火)午前・11/19(土)夜

【横浜関内】11/18(金)夜

◎関西

○大阪／大阪市

【難波】10/17(月)午前

【四天王寺前夕陽が丘】10/18(火)午前

【阿倍野】10/20(木)午前

○兵庫／神戸市

【学園都市】10/20(木)午前

【垂水】10/24(月)午前

【神戸】11/1(火)午前

【三宮】11/2(水)午前

○兵庫／西宮市

【西宮】10/24(月)午前・11/2(水)午前

○兵庫／明石市

【明石】10/25(火)午前

開催場所、時間などの詳細は HP をご覧ください。

⇒<http://www.celulas.or.jp/skejur2016.html>

このメールマガジンは、これまでセルラスが開催した『多文化教育講演会・セミナー』に参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントやセミナーなどのお知らせを、月2回の予定でお届けします。